## 三浦春馬＆多部未華子 豪華再共演！

# <出会い>の連鎖が生んだ奇跡のコラボ

### 劇的じゃないのに感動しちゃう、10年越しの小さな恋の物語。

本作の始まりは、多くのファンを惹きつけてやまない大人気ベストセラー作家・伊坂幸太郎とミュージシャンとして絶大な支持を誇る斉藤和義の運命的な絆にある。伊坂にとって“初”にして“唯一”の恋愛小説集となる原作「アイネクライネナハトムジーク」は、かねてより斉藤ファンを公言していた伊坂が、斉藤からの作詞のオファーに「小説なら」と短編を書き下ろし、それに新曲で応えた斉藤に、再び伊坂が新作の短編を書くという夢のような交流から誕生した。映画化にあたり、物語のキーとなる主題歌と劇中音楽を手がけたのはもちろん斉藤。出演者として彩るのは、人気実力派の三浦春馬、さらに多部未華子だ。三度目の共演となる二人の恋を軸に、豪華かつフレッシュな魅力きらめくキャスト陣が演じる、不器用ながらも愛すべき人々のめぐり会いの連鎖を10年に渡り描く。メガホンを取るのは恋愛群像劇の旗手として今最も注目を集め、「映像化するなら彼しかいない」と伊坂がラブコールを送った新鋭監督・今泉力哉（『愛がなんだ』）。脚本は伊坂原作に定評のある鈴木謙一。多くの才能の〈出会い〉の連携が生んだ、愛と驚きに満ちあふれた〈出会い〉のドラマ。グルーヴィーなサウンドが優しく包む、愛おしいラブストーリーに心震わせ、小さな日常の奇跡に気づく時、あなたの毎日もまた輝き始める—。

## 主題歌「小さな夜」

作詞・作曲・歌＝**斉藤和義**（スピードスターレコーズ）

どこにでもあるような　ちっぽけなこの夜
見慣れたソファに猫は丸まって
エアコンの風　うなる冷蔵庫　ドラマを見てる彼女

あの頃描いた未来が今なら
あの日のボクは今なんて言うのだろう
「うまくやったな」かな「それでいいの?」かな
どう答えるべきか

先週彼女に言われた不意の一言
「ねぇ、なんで私たち一緒にいるんだっけ?」

小さな夜　数え切れないほど　思い出せないほど　重ねてきた
小さな夜　劇的じゃないけれど　風は緩いけど
それも“悪くない”のに

どこにでもあるような　ちっぽけなこの夜
自分の部屋に行き　パソコンを開く
どうでもいいような　ホントどうでもいいような　ニュースに疲れて

アメリカに住むとか　英語を覚えるとか
いつかそのうちに想像してばかり
なんで私たち一緒にいるんだっけ?
そればかりグルグル

繋がってる誰かを　見つけたハズなのに
そしてそれは今夜も疑いのないことなのに

小さな夜　数え切れないほど　思い出せないほど　重ねてきた
小さな夜　劇的じゃないけれど　最高じゃないけど
それが“悪くない”のに

小さな夜　数え切れないほど　抱えきれないほど　積み重ねた
小さな夜　劇的じゃないけれど　キミのとなりなら
それも“悪くない”よ
それが“悪くない”んだよ

どこにでもあるような　ちっぽけなこの夜
自分の部屋に行き　パソコンを開く
どうでもいいような　ホントどうでもいいような　ニュースに疲れて




2019年／日本映画／119分／カラー／シネスコ／5.1chデジタル　配給：ギャガ GAGA★　©2019「アイネクライネナハトムジーク」製作委員会　gaga.ne.jp/EinekleineNachtmusik

# 9.20(金)全国ロードショー

@Eine_movie　@gagamovie
www.facebook.com/gagajapan

GAGA シアター
特別映像チェック
GAGAシアター　検索



# “出会いがない”というすべての人へ
# 10年の時を越えてつながる〈恋〉と〈出会い〉の物語

ベストセラー作家　シンガーソングライター　新鋭監督

## 伊坂幸太郎×斉藤和義×今泉力哉

### 多くの才能の幸福な〈出会い〉が重なって生まれた奇跡

**STORY**

仙台駅前。大型ビジョンには、日本人のボクシング世界王座をかけたタイトルマッチに沸く人々。そんな中、この時代に街頭アンケートに立つ会社員・佐藤の耳に、ふとギターの弾き語りが響く。歌に聴き入る紗季と目が合い思わず声をかけると、快くアンケートに応えてくれた。二人の小さな出会いは、妻と娘に出て行かれ途方にくれる佐藤の上司・藤間や、分不相応な美人妻・由美と娘・美緒を持つ佐藤の親友・一真、その娘の同級生・和人の家族、由美の友人で、声しか知らない男に恋する美容師・美奈子らを巻き込み、10年の時をかけて奇跡のような瞬間を呼び起こす—。






**佐藤**
／三浦春馬
「劇的な出会い」を待つだけの男。
マーケティングリサーチ会社勤務。



**本間紗季**
／多部未華子
偶然、佐藤と出会う女性。
フリーター。



**織田一真**
／矢本悠馬
佐藤の学生時代からの親友。
ちょっと変わり者。居酒屋で働く。



**織田由美**
／森絵梨佳
一真の妻。学生時代
モテモテのマドンナ。



**織田美緒**
／恒松祐里
高校生。
一真と由美の生意気な娘。



**板橋香澄**
／MEGUMI
美奈子の美容室の常連。
何かと美奈子を気にかけている。



**久留米邦彦**
／柳憂怜
和人の父。サラリーマン。



**久留米マリ子**
／濱田マリ
和人の母。



**少年**
／中川翼
ウィンストン小野に憧れる
中学生。



**久留米和人**
／萩原利久
高校生。
何かと美緒が気になる。



**亜美子**
／八木優希
高校生。
美緒や和人のクラスメイト。



**ウィンストン小野**
／成田瑛基
日本人初のヘビー級ボクシング
世界チャンピオン。



**斉藤さん**
／こだまたいち
仙台駅前で、弾き語りを続ける
不思議なストリートミュージシャン。





**女子高生**
／椿キララ
少年の姉。



**青年**
／藤原季節
ウィンストン小野の
試合観戦客。



**セコンド**
／伊達みきお・富澤たけし
（サンドウィッチマン）
ウィンストン小野を
リングサイドで支える。



**美奈子**
／貫地谷しほり
織田由美の同級生。美容師。
声しか知らない男に恋をする。



**藤間**
／原田泰造
佐藤の会社の上司。
妻と娘に逃げられる。